

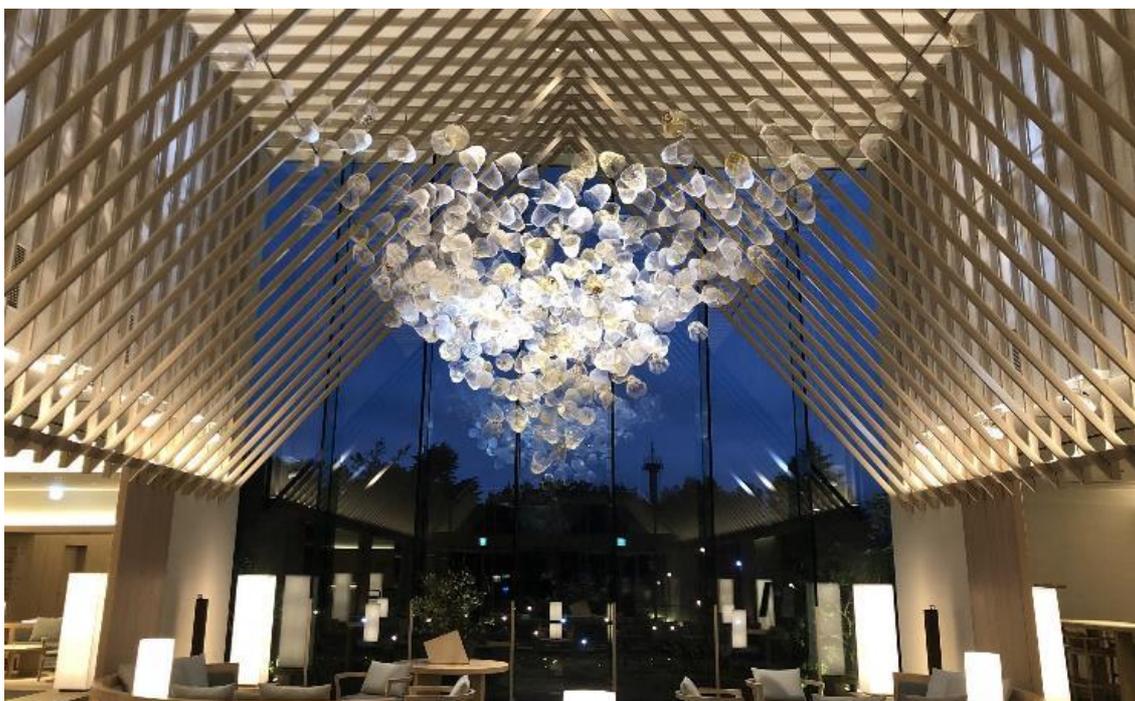
SORANO HOTEL



Press

12月14日

SORANO HOTEL 年末年始のホテルを彩る 「空気の器」インスタレーション展示開始。2021年2月14日（日）迄



東京立川のSORANO HOTEL（ソラノホテル）【株式会社立飛ホスピタリティマネジメント；代表取締役：村山正道】は、メインロビー（2階）天井の特徴的なルーバーから、「空気の器」という紙のアートワーク500個を吊るし、幻想的なインスタレーションの展示を開始しました。ソラノホテルが初めて迎えるクリスマス・年末年始シーズンは、ロビーを美術館に見立て立体的にデザインし、華やかに、そして軽やかに彩る演出でゲストをお迎えします。展示は2021年2月14日（日）まで。



「空気の器」は、空気を包み込むように、形を自由に換えられる紙の器で、広げ方によって様々な形を作ることができるもので、立川市錦町に1963年創業した「福永紙工」と、建築設計をはじめ、インテリア、展覧会の会場構成、プロダクトデザインなど幅広くデザインを手掛ける「トラフ建築設計事務所」の協働でデザイン、制作されたものです。ソラノホテルがこのインスタレーションに使用した「空気の器」は、ホテルの自然でナチュラルなインテリアに溶け込むよう、白、ゴールド、シルバーの3色のみ構成で、市松模様やドットのパターンが箔押しされています。

SORANO HOTEL

〒190-0014 東京都立川市緑町3-1 W1

W1, 3-1 Midori-cho, Tachikawa, Tokyo 190-0014 Japan

Tel: +81(0)42-540-7777 Fax: +81(0)42-540-7851 Mail: info@soranohotel.com

<https://soranohotel.com>



照明や光の具合で際立つゴールドがアクセントに



4m 近い足場が組み立てられた設営風景

SORANO HOTEL インテリアデザインについて

SORANO HOTEL のインテリアデザインは、世界的に活躍するフランス出身のグエナエル・ニコラ（Gwenael Nicolas）氏が館内全体を手がけました。特にエントランスやロビー天井に施されたルーバーは氏の特徴的な意匠で、一步ロビーに入れば、昭和記念公園の豊かな緑が一気に視界に広がり、軽やかさを印象付ける天井のルーバーと相まって、自然でナチュラル、そして清々しさに溢れた空間となっています。今回「紙の器」のインスタレーションをこの時期のロビー装飾として選んだのも、存在感がありながら軽快で爽やか、そして個性的。まさにソラノホテルのロビーにマッチしたものとの思いからでした。

- # # # -

〈この件に関するお問い合わせ〉

SORANO HOTEL 担当：村山、岩元

TEL：042-540-7757 E-MAIL：communications@soranohotel.com

本リリースに掲載されている画像は、以下よりダウンロードいただくことができます。

http://pr5.work/0/SORANOHOTEL_Airvase

(有効期限：2020年1月13日（水）／パスワード：sora)